



もり ぶみ お 盛文男
住宅事業部 営業

2017年1月、株式会社トータルハウジングに入社した盛文男。念願の不動産業に就ける思い、そして苦悩と挑戦の日々を追う。

再び鹿児島へ

徳之島で生まれ育った盛。高校時代は野球部に所属し、寮生活を送りながら勉学と部活を両立していた。大学に進学するにあたって地元を離れ、神戸へ。パチンコやアパレルショップでアルバイトを重ね、卒業後はアパレル関係の会社に就職した。それからおよそ2年後、結婚し子どもにも恵まれた盛は、妻の実家近くに居を構えるため鹿児島へと戻り、パチンコ店に転職。新たな職をパチンコ業に決めたのは大きな理由はなかった。

だが、ここでの日々の中で、ある転機が訪れる。

不動産の世界に飛び込んだきっかけ

同じころ、実家の売買に関して様々なトラブルが発生。また、実家のリフォームなど不動産と深く関わるが増え、自身の知識不足を痛感した。この経験を活かし、盛は不動産業に携わってみたいと思うように。幸い、勤めていたパチンコの会社にも不動産部門がある。そこで思い切って異動を申し出てみたものの、願いは聞き届けられず、意を決し退職。不動産業界に転職しようとしたが、無資格の状態ではどこからも内定を得ることはできなかった。

だが、盛はそこで諦める男で

はない。職業訓練校に通いながら通信講座も行い、不動産業界に必要と考える資格を取得。最初に面接を受けたトータルハウジングに内定した。もう1社、賃貸をメインとして扱う企業も検討していたが、「建設や土地活用の方が、扱いが難しい」という話を聞き、あえて困難な道を選んだ。「不動産を極めたい」という夢があったからである。

自分もこんな人になりたいと感じた盛。目指す背中を見つけたことで、本格的な挑戦が幕を開けたのである。

入社直後に感じた大きな壁

ところが、入社後は試練の連続だった。資格も取得しすぐに戦力になれると考えていたが、周囲の優秀さと自身のスキルの未熟さを比較し、入社早々打ちのめされたのだ。耳の聞こえが良くないということもあり、周りの人の声も聞きとりづらく苦労した。

正式な入社前に参加した、経営発表会。ここでのある人物との出会いが、盛の目指す方向を決定づけることになる。自身の隣に座っていた、ナンバーワンの実績を誇る新原だ。発表会での華々しい実績報告とは裏腹に、非常に謙虚な姿勢が印象に残っているという。

もう無理かもしれない。そんな思いを、入社2日目にして支店長の川崎に相談。「自分は使えない社員で、周囲の方にも迷惑をかけてしまうのでこれ以上続けられない」と、話をした。すると、意外な答えが返ってきた。

「お前が使えないかどうかは、俺が決めることだ。勝手に判断するな」。

その瞬間、張りつめていた糸が切れ、堰を切ったかのように盛は泣いた。溢れる涙は決意の証拠。頑張ろうと、心から思えた瞬間である。

川崎の指導は厳しいものだったが、それ以上にしっかりとフォローしてくれた。川崎の言葉の一つひとつが勇気を与え、「この人についていきたい」という活力を生み出してくれたのだ。

お客様のための思う営業

現在も、まだ自信をもって「成長した」とは言えないという盛。それでも、お客様に対して真摯な対応を心がけることは忘れられない。契約後、担当を別の社員に

引き継いだ後でも、打ち合わせ当日に自身が同席しない場合でさえも「本日はお打ち合わせどうぞよろしくお願いいたします」とメールを送るなど、こまめな連絡を欠かさない。そうした実直な姿勢が評価され、「盛さんがいたからこの会社に決められます」と、お客様から言われたときは胸が熱くなった。

「トータルハウジングの良さを一人でも多くのお客様に知っていただき、私を選んでいただけます」という頑張りだと思います。いつか、会社を牽引する人材となる日を目指して。盛の挑戦はこれからも続く。

表紙掲載者

へのメッセージ

～盛さん編～



南薩支店
支店長
井口 翔太さん

盛さんとのご関係は？

同じ支店で働く仲間です。年齢は私の7つ上になります。毎日顔を合わせながら業務に励んでいます。

盛さんの尊敬できるところ

大変仕事熱心な方です。朝も早く出社していますし、周りの人が思わず後回しになってしまうような、ポストインや掃除などの仕事も積極的に行ってくれます。いつもありがとう！



巻頭インタビューに登場いただいた盛文男さん。普段はどのような方なのでしょう……？3名のゆかりのある方へメッセージをいただきました！

いつもありがとう！



盛さんはどのような存在ですか？

家族の次に一緒にいる時間が長いスタッフで、私としてはもはや家族のような存在です！盛さんが入社して、わりと初期から一緒に働いているので、もう3年以上の付き合いになります。ここには書ききれないほど色々ありましたね……！

盛さんへのメッセージ

今年も上質なトータルハウジングの家をお客様に提供していきましょう！これからもよろしくお願いたします。

盛さんとのご関係は？

同じ支店で働く同僚です。盛さんが営業・私が事務ですので、日々様々な手助けをさせていただいております。

盛さんの尊敬できるところ

自分の芯があり、心より尊敬しています。私にはない部分だからということもあるのですが、一つひとつの仕事丁寧、かつプライドを持って行っている様子が伺えます。真似したくてもできませんね。勉強させていただきたいです。



南薩支店
営業事務
宮路 博幸さん

盛さんはどのような存在ですか？

お兄さんの存在です。視野が広く、細かいことにもよく気がついてくださいます。

盛さんへのメッセージ

今年も力の限りバックアップ致しますので、共に頑張っていきましょう！また、いつも支店のことを気にかけてくださってありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。

盛さんとのご関係は？

同じ中途で入った仲間です。同じ支店になったことありませんし、同期でもないのですが(笑)。社内の同級生で集まって飲みに行ったのがきっかけで、自然と話すようになりました。

盛さんの尊敬できるところ

非常に真面目な点です。たとえ困難なことがあっても、高い壁があったとしても、真剣に考えながら乗り越えていく様子を見ていました。私も見習わなければならぬと思っています。



薩摩川内支店
営業
安部 一生さん

盛さんはどのような存在ですか？

先に入った先輩として、非常に頼りになります。細々としたことまで相談できる存在で、私としては頼りっぱなしなので申し訳ないのですが、これからも頼らせていただくと幸いです……！

盛さんへのメッセージ

同い年の仲間として、お互い切磋琢磨しながら頑張りたいです！色々相談することもあるかと思いますが、引き続きよろしくお願いたします！



「ありがとう」は皆を笑顔にする魔法の言葉。今回は第三回です！先輩や後輩、同僚へのありがとうを集めました！

To 住宅事業部 営業事務
しもいわ
下岩 こずえさんへ Thank You!

相手への「ありがとう」を伝えてください！

毎年誕生日当日には、「おめでとう」の連絡をくださり、毎回下岩さんオススメのグッズをプレゼントして下さいます。本当にありがとうございます！愛用させて頂いています♪

上記に関して、具体的なエピソードをぜひ教えてください！

毎年ユニークなプレゼントを頂いております。ある年は、鹿屋支店スタッフからの動画のプレゼント。ある年は、手作りの写真付きのお手紙。ある年は、私が大好きな「オラフ」グッズ満載のプレゼント。頂くたびに笑みがこぼれてしまいます。

From 財務事業部 経理課
さね なつき
佐根 夏希さんより

To 住宅事業部 営業
いけざき ともはる
池崎 友晴さんへ Thank You!

相手への「ありがとう」を伝えてください！

ご自身の業務がお忙しい中、教育をしていただきありがとうございます。

上記に関して、具体的なエピソードをぜひ教えてください！

公私共に大変お世話になっています。ビジネスマナーといった社会人として初歩的な部分から、接客のノウハウ、私事の相談など困った際に助けていただいております。

From 住宅事業部 営業事務
しもいりさ たくみ
下入佐 拓海さんより

To 建設事業部 事務
たにくち あやみ
谷口 綾美さんへ Thank You!

相手への「ありがとう」を伝えてください！

心のこもったアドバイスをくださり、本当にありがとうございます。

上記に関して、具体的なエピソードをぜひ教えてください！

入社一年目にいろんな悩みを抱えていた時に、悩んでいることに気づいてくれてゆっくり話を聞いてくださいました。話したことで落ち着いて物事を考えられるようになりました。今でも困ったときには仕事は勿論、プライベートの相談にも乗ってくれます。あの時の声をかけてくれたことはずっと忘れません。

From 建設事業部 工務課
たかたに なな
高谷 奈々さんより

To 建設事業部 工務課
ながやま こうたろう
永山 耕太郎さんへ Thank You!

相手への「ありがとう」を伝えてください！

初めて社会人になり何もかも分からない時からたくさんのお話を教えていただき、支店が離れた後も気にかけて頂いて、辛いときに声を掛けてくださったお陰で、何とかふんばる事が出来ました。本当にありがとうございます。

上記に関して、具体的なエピソードをぜひ教えてください！

新入社員として永山係長の部下になり、仕事の事や社会人の事などたくさんのお話を教えていただきました。また、社休日前等も定期的にお酒を飲みに来て行ってくださり、仕事やメンタルのケアもたくさんしていただきました。また、永山係長から離れた際も気に掛けて頂き、一番辛い時、一人で抱え込んでいた時に察知して、電話を頂き、本当に救われました。初めて深い相談をした時もいろんな角度からアドバイスしていただき、仕事面でもメンタル面でも本当に助けていただきました。感謝もしきれないくらいにありがとうを言いたいです。

From 建設事業部 工務課
たはら わたる
田原 航さんより